

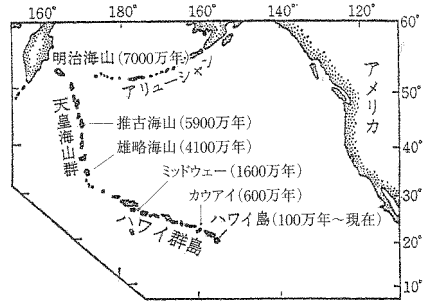
2014. 1. 18(土)実施
 2014. 1. 20作成
 2014. 2. 15改訂
 富田健太郎

地理B

第1問 (配点16点: 各2点、他3点) 【世界の自然環境】

問1 ② 【基本】海溝には弧状列島や陸弧がある。
 ジョージバンク、グランドバンクなどのバンクがある大陸棚

- ① 天皇海山群のこと。ハワイ諸島を知っていても、海底に海山が続いていることまで知らなかっただろう。
- ③ 大陸棚や大陸斜面が広がる
- ④ インド洋中央海嶺がある



問2 ④ 【基本】新期造山帯の分布を考える

- カ 北半球に地震が多く、南半球は皆無に近い→皆無なのは豪大陸→B
- キ 南半球の赤道付近と50度付近に地震がある→赤道南側に島嶼、新西蘭→C
- ク 赤道付近のみ地震→赤道付近に島嶼、南半球が大洋、北半球に安定陸塊→A

問3 ④ 【基本】

- サ 塩湖 →K カスピ海
- シ 断層運動、水深が深い →L バイカル湖
- ス 氷河湖、世界最大の淡水湖→J スペリオール湖

問4 ③ 【基本】Pは温帯に分布→褐色森林土

- ① 灰白色→ポドゾル 冷帯に分布
- ② 鉄分酸化→ラトソル 熱帯に分布
- ④ 塩類集積→砂漠土 砂漠気候に分布

問5 ④ 【良問 やや難】気温のみなのでやや難しかったか？緯度、気候(年較差の大小)の特徴から考える

- 年較差が大きい③④→冷帯や砂漠気候 T、U
 →平均気温から ③→T(リヤド) B S
 ④→U(北京) D w
- 年較差が小さい①②→Cfbのや高山気候は年較差が比較的小さい
 →平均気温から ①→R(メキシコシティ) 高山気候
 ②→S(ダブリン) Cfb

都市	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	全年
181 Mexico Central(2309m) (19° 24' N, 99° 11' E)		14.0	15.3	17.6	19.0	19.3	18.3	17.0	17.2	16.9	16.2	15.1	14.3	16.7℃
		7.6	7.2	13.0	67.1	118.9	268.3	276.9	201.1	141.8	71.2	5.1	11.8	##### mm
5 Dublin Airport(68m) (53° 26' N, 06° 15' E)		5.3	5.4	6.7	8.2	10.8	13.4	15.5	15.2	13.2	10.3	7.4	5.6	9.8℃
		65.3	48.2	52.5	55.8	61.6	65.1	63.5	73.2	60.9	78.7	76.9	73.5	775.2 mm
69 Riyadh OBS(635m) (24° 42' N, 46° 44' E)		14.5	16.8	21.4	26.5	32.6	35.3	36.6	36.5	33.4	28.4	21.3	16.1	26.6℃
		14.3	17.6	27.8	34.4	11.1	0.0	0.0	0.8	0.0	1.9	12.6	19.0	139.5 mm
103 北京(55m) (39° 56' N, 116° 17' E)		-3.1	0.2	6.7	14.8	20.8	24.9	26.7	25.5	20.7	13.7	5.0	-0.9	12.9℃
		2.5	4.4	9.8	24.8	51.8	77.3	130.3	144.9	60.0	34.3	18.2	9.7	584.4 mm

『理科年表』より

- 問6 6 ① 【良問】Awに注目するとわかりやすい。雨季と乾季の特徴を読み取る
 Yのa→Aw→1月に雨季→① Y1月
 Xのd→Aw→7月に雨季→③ X7月
 Yのd→Cs→(1月に乾季、)7月に雨季→dの雨がやや多い④ Y7月
 残り→② X1月

■ 大地形のプレートや海嶺、大陸棚や地震の分布、気候と植生、気温と降水量など基本的な題材でよく考えられた問題が多い。5 6 は良問。1のウの海域は普段、わざわざ取り上げないので、どのような海底地形か迷ったかもしれない。

第2問 (配点17点: 7 2点、他3点) 【世界の資源と産業】

- 問1 7 ③ 【易】
 ア サトウキビのプランテーション→黒人奴隷 B
 イ パンパの牧畜→冷凍船の開発 A
 ウ ナイル川の綿花栽培→灌漑農業 C

- 問2 8 ② 【易】
 米の生産1位中国、2位インド ←小麦も同様。人口多いため。
 ④ 中国
 ③ インド
 タイは有数の米の輸出国(1位)
 ① タイ
 残り② アメリカ

- 問3 9 ④ 【易】
 カ 鉄鉱石←オーストラリア・ブラジル
 キ 金 ←オーストラリア、南アフリカ共和国
 ク 銀 ←メキシコ

- 問4 10 ① 【易】1次産品や軽工業から重工業へ変化
 サ 1980年の韓国 アジアNIEsで注目されはじめた頃。人件費低い。2位は繊維品→衣類
 シ 2010年の韓国 機械類中心。液晶や自動車などウオン安を背景に輸出拡大→自動車
 ス 1980年のフィリピン 砂糖、ヤシ油、銅鉱、果実など1次産品中心→木材

- 問5 11 ③ オーストラリアは原子力発電を行っていない。ニュージーランドなどオセアニアは原子力反対の立場
 ① ハリウッドやシリコンバレー
 ② インドはコールセンターやIT企業が成長。英語とアメリカとの時差、数学に強いことが立地要因。
 ④ 神奈川にサイエンスパークがある

- 問6 12 ③ 【易】図を見なくても正解できる。イギリスはユーロ未導入。
 ① 正しい
 ② バブルの頃の日本の株式は世界1位
 ④ 正しい

■ 全問を通して易しい問題ばかりであった。7 は農業の成立要因をとうおもしろい内容だが、問われている内容は簡単。演習を繰り返しておれば全問正解できる。

第3問 (配点17点: 8 2点、他3点) 【都市と生活文化】

問1 13 ④ 【標準】途上国は都市人口率が低く、先進国、気候が厳しい国は都市人口率が高い

①② 都市人口率が高い→ヨーロッパ、オセアニア

① ヨーロッパ 500万人以上の都市の数

② オセアニア オーストラリアの人口は2300万人。最大都市のシドニーでも450万人と人口は少ない

③④ 都市人口率が低い→アジア、アフリカ

③ アジア 500万人以上の都市が多い。アジアは日本、韓国などのイメージで先進国地域が多いと勘違いするかもしれないが、途上国の人口、国の方が多い。

④ アフリカ 500万人以上の都市が少ない。カイロ777万人、ラゴス973万人

問2 14 ④ 【易】教科書通り

産業革命→ロンドン都市化→都市問題発生

→(イ) ハワードの田園都市構想・レッチワース

→(ウ) 大ロンドン計画・グリーンベルト・ニュータウン

→ ロンドンのインナーシティー問題

→(ア) ドックランズ再開発

問3 15 ② 【基本】昼夜間人口比率は 昼人口/夜人口 なので、昼人口が多いと100超える

A 中心業務地区C.B.D. →昼間人口UP →カ

B 通勤通学者の住宅団地→昼間人口DOWN→ク

C 郊外だが、中心市街地あり

→流出もあるが、中心市街地への流入もあり→ク 郊外に引っかからない

問4 16 ① それぞれの施設の立地の特徴を考える

小学校 校区を細かく分ける→人口などで校区の広さが決まる→分散傾向○ス

銀行 中心地機能の1つ。駅前や業務地区に集中 →●シ

大型小売店 ロードサイド型が多い。道路沿いに並ぶ→×サ

問5 17 ② 【易】各地域の冬の気候を考える

北海道、東北→冬は灯油の消費量が多い→P

関東→Q

中国・四国地方→日本海側を除いて冬は温暖→R

中部→日本海側は豪雪地帯。長野など内陸は雪も多く寒い→S

問6 18 ③ 【易】城壁都市はヨーロッパなど中世の城をもとにした都市。歴史の短いアメリカにはない

① ショッピングセンターは近年の都市にはあると考えていいだろう

② 「多く」かどうかはわからないが、マクドナルドなどがあるのは教科書などで紹介されている。

④ カンヌやコートダジュールなど

■教科書をよく読んでいれば解答できる問題が多い。教科書を活用していた生徒にとっては簡単だっただろう。18 の①や②のようなあいまいな文章の場合、はっきりとした間違いの文章がないかどうかを慎重に読んで解答して欲しい。

第4問 (配点17点: 23 2点、他3点) 【西アジアとその周辺の地誌】

問1 19 ④ 【良問 やや難】首都の位置や都市の分布を考える。大問1図1にリヤドの位置がある。大ヒント。

A→③ 首都のアンカラがあり、高原に都市が分布する

B→② 海岸線があり、首都が点在する

C→④ ティグリス・ユーフラテス川沿いのオアシス都市とバグダットがある

D→① 砂漠のオアシス都市が点在するが、数が少なく、リヤドがある

問2 20 ① 淡水が少ない国は海水を淡水に変える淡水化装置を導入している。ただ、海水が容易に入手できるだけでなく、サウジなどプラントを設置する資本力が必要。淡水化装置は日本企業の薄膜技術が使われている。

ア イランやトルコなどが多く、クウェートが0→地表水

イ イランやサウジアラビアが多い →地下水 カナートなど

ウ 全体に少なく、サウジアラビアが多い →淡水化装置

問3 21 ⑤ 次の写真と設問がヒントにもなっている

カ 1人当たりGNIが最も低い →イラン ←国内政治が不安定

ク 1人当たりGNIが最も高い →アラブ首長国連邦 ←世界トップクラスの豊かさ。GNIだけならサウジが上。石油以外にも天然ガスや金融などの商業も盛んなので、石油収入の割合はサウジより低い

キ GDPに占める石油収入が高い→サウジアラビア

問4 22 ② 石油や天然ガスなどの資源が豊かなので輸出加工型工業が発達しているとは考えにくい

① ドバイは金融の街。2008年27.4%の高成長を果たすが、2009年に金融危機。

③ 有名な写真。

④ 南アジアや西アジア・北アフリカの非産油国から出稼ぎにくる

問5 23 ⑥ 【基本】

タ 海賊被害(←ソマリア) →R マンダブ海峡

チ 日本など石油輸送の大動脈・シーレーン→Q ホルムズ海峡

ツ 海峡またぐ国、首都(←イスタンブール)→P ボスボラス海峡

問6 24 ② 【基本】シーア派。欧米諸国との対立→イラン

① アラブ世界の中心 →エジプト

③ スンナ派。政教一致。豊富な石油資源→サウジアラビア

④ 政教分離。NATO。欧米諸国と連携→トルコ

■西アジアの地誌なのでサウジアラビア関連の問題が多い。トルコやアラブ首長国連邦もよく出題され、似たような知識で解答できた。19 のような問題は地勢を地図帳などでよく見ておればできる。地図を頭のなかにイメージできるように日頃から地図帳を活用してほしい。

第5問 (配点16点: 25 26 各2点、他3点) 【現代世界の諸問題】

問1 25 26 ②・⑤ 【基本】 全文のウソの文②はいかにもありそうに書かれているので、惑わされないように。

- ② 環境保全のための火入れは行っていない。乾燥したオーストラリアでは、たびたびオイル成分の多いユーカリの山火事が発生する。
- ⑤ バイオマス発電のための人工林ではない
- ① 主に日本向けに伐採。必要な樹種以外も含め、すべて伐採するため、熱帯林の破壊が進む。日本企業の植林活動も進む。
- ③ 農地開発で森林を伐採し、砂漠化が進行したため。黄土高原の退耕還林。
- ④ 教科書にもよくある。開発道路ができ、その周辺から伐採が始まる。
- ⑥ サヘル地域は干ばつの他、過伐採、過放牧などでも砂漠化が進む。

問2 27 ② 【易】 センターピボットの写真

- ① 池ではない
- ③ 土壌流出を防止するのは等高線耕作
- ④ 肥育場はフィードロット。通常、四角形の柵で囲まれている。

問3 28 ④ 貧富の差が解消されていない。銅鉛産出国は銅ベルトのザンビア。

- ② ブラジルのヴァーレ。オーストラリアのBHPビリトンとリオ・ティントが世界三大鉄鉛石会社

問4 29 ① リサイクルのようなコストが高いことは途上国では進んでいない。

- ア 廃棄物発生量が非常に多い→アメリカ ←エネルギー消費量多い
- イ リサイクル率が高い →スウェーデン ←環境意識高い
- ウ リサイクル率が低い →メキシコ ←途上国。

問5 30 ②

- キ デンマーク ←公的扶助が多い北欧諸国
- ク インド ←GDPに占める医療費が低い 所得が低いと医療支出は少ない
- カ アメリカ ←公的医療扶助が少ない⇒医療費の支払いが多い→GDP比が多い

■ 昨年、すべての諸課題を扱わなくなった。今年、鉛産出の環境問題や廃棄物、医療といっためづらしい統計を使った問題が出題された。国の特徴や先進国、途上国といった考え方ができていれば難しくない。

第6問 (配点17点: 31 2点、他3点) 【愛知県知多半島の地域調査】

問1 31 ② 【易】

- ア 正 南知多町のあたりは丘陵で海にせまっている
- イ 誤 谷が連続するが、北西～南東にかけてである

問2 32 ④ 常滑も周辺自治体と同じく高齢化している。また22～26%なので低いとは言えない

- ① 正しい
- ② 人口増加率は0%以上で正しい
- ③ 南知多町では26%以上で南部ほど高齢化しているので正しい

問3 33 ③ ため池は消滅していない。旧地形図ほどはっきりと色がでていないが、薄く池が残っている。また大曾公園のように公園池にも利用されている。

- ① 空港と連絡しているので正しい
- ② 旧地形図にある砂州は埋め立てられているので正しい
- ④ 愛知用水沿いに水田や畑がみられるので正しい

- 問4 34 ⑤ 【基本】
 X 名古屋港の輸入 ←石油ガス・原油 タンカーの利用
 Y 名古屋港の輸出 ←自動車 自動車運搬船の利用
 Z セントレアの輸入 ←半導体など高付加価値製品
- 問5 35 ① 【易】地形図から構造物まではわからない
 ② 文献資料で調べられる
 ③ 現地調査で調べられる
 ④ 聞き取り調査で調べられる
- 問6 36 ② 【易】表がなくてもできる
 カ 窯業は良質の土を原料にする原料立地型
 キ 事業所の数が多いので規模が小さいことがわかる

■ 地域調査の問いとしては標準的な問題。調査方法の問いは間違えられない。

●出題形式

		07	08	09	10	11	12	13	14
	単答式	0	1	3	1	0	1		
	図中選択	0	1	3	0	3			
	地図中選択						1		
	図(除グラフ)写真選択							3	1
	文選	14	14	13	11	8	12	8	11
	文章中の正誤判別	0	0	2	5	0	3	2	1
	正誤の組合せ						1	1	1
	組合せ	4	6	5	5	8	7	5	6
	組合せ 統計	14	5	7	7	10	3	5	7
	統計地図							2	1
	単答式 統計	3	6	1	7	5	5	8	4
	統計地図							1	
	雨温図・組合せ	1	0	0	0	0			
	単答式	0	1	0	0	0			
	ハイサー・組合せ	0	0	0	0	0			
	単答式	0	0	1	0	1	1		
	気候表・組合せ	0	0	0	0	0			
	単答式	0	0	0	0	0			
	写真問題	0	0	2	3	3	4	1	2
	地形図の枚数	4	3	2	3	7	2	4	2
	読図関連	4	2	3	3	2			1
	図表読み取り	0	2	4	5	0			1
	計算	0	0	0	0	0			
	年代並びかえ								1

- 大問6題で変わらず。大問ごとのテーマは昨年と同様。総問題数は昨年は35であったが、今年は36問になった。1つの問いで2つ答える問題があった。
- 地理Aとの共通問題は第6問地域調査であった。
- 全体的に標準的な問題が多く、まったく考えてもわからないといった問題がなかった。
- 2年連続、雨温図・ハイサーグラフは出なかった。今年は1月・7月の気温の散布図が出された。
- イギリスの都市政策で年代順に並び替える問題がでた。
- 新旧地形が使われた。
- 標準的な問題が中心となっているので、難易度は下がり、易しくなっただろう。

■地理B 平均点の推移

14年	13年	12年	11年	10年										
69.7	61.9	62.2	66.4	65.11										
09年	08年	07年	06年	05年	04年	03年	02年	01年	00年	99年	98年	97年	96年	95年
64.45	66.36	58.41	65.1	70.2	62.1	55.0	66.3	63.6	58.2	62.3	77.2	67.3	62.8	72.4

14年は中間集計(1/22付け)

地理A 第5問は地理B第6問と共通

第1問 (配点23点: 各2点、他3点) 【地理の基礎的事項】

問1 ④ 【基本】 正距方位図法は図の中心からの距離と方位が正しい。図の中心というのが大切。

図の中心からローマが最も短い=距離が短い。

ローマ→アンカレジ→ケアンズ→東京

問2 ③ 【基本】 経度15度で1時間の時差。東へ向かえば時間を進め、西へ進めば時間を戻す。

B地点は経度0度である。A地点の経度は南極にある経線の数から求めることができる。南極にある経線が12本あるので、30度ごとに引かれている。よって、地点Aが東経150度であることがわかる。A地点からみみて、B点は西にあるので、午前9時から10時間戻す。よって前日の午後11時となる。

問3 ⑤ 【基本】

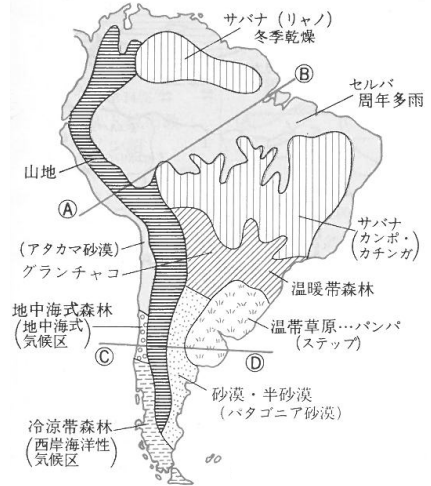
D 古期造山帯のアパラチア山脈。アパラチア炭田→イ

E オーストラリア南西部。安定陸塊。構造平野のような褶曲や断層活動といった地殻変動を受けていない平行な地層がある。パース郊外にボーキサイト鉱山→ウ

F 黒海とカスピ海の間にあるカフカス山脈は新期造山帯。アジア・ヨーロッパの境界。アゼルバイジャンのバクー油田がある→ア

問4 4 ③ 【基本】太平洋側には緯度によってさまざまな気候区がある。

- ③ Bw地域である。
- ① Csはやや南。チリ中部。
- ② Awは赤道付近。
- ④ Cfbはややチリ南部



問5 5 ③ 【やや難】②と間違えやすいか。

- ③ EEZは資源をとることのみ、沿岸国の排他的な権利として認められている。
- ① 未確定の国境は多い。
- ② 領海の範囲は低潮線から。干潮の時の海岸線。
- ④ 領空は大気圏内。宇宙は宇宙条約によって人類共通のもの。

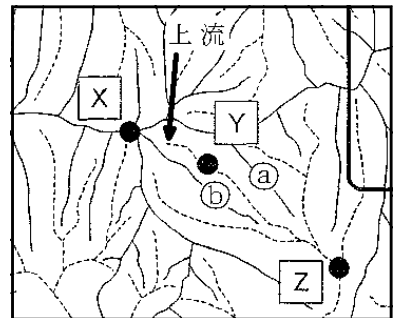
問6 6 ⑤ 【やや難】 ネットからのpdfでは写真が不鮮明で判別の根拠がやや薄

- サ 焼畑農業→M←熱帯林
- シ 単一の商品作物→プランテーション N←バナナ?アブラヤシ?
- ス 樹木間で作物栽培→アグロフォレストリー L←ココヤシ? シとの区別がやや難しい

問7 7 ④ 【良問 やや難】 尾根・谷の理解が不十分だと難しい

尾根は紙を折った時の山折りの部分。実線が尾根線なので、図をみて、実線が盛り上がりが見えるなら、説きやすいのだが。

- ④ まず、Yはaとbに挟まれた谷。次に尾根と谷なら尾根の方が標高は高いのでXの方がYより高い。ということはYからみてX側が上流である。このことからYに降った雨はZの方へ谷を伝って流れていくので正文。
- ① 傾斜が緩やかかどうかは等高線の間隔でわかる。しかし、等高線がないので、標高差までは分からないので、誤文。
- ② Tの方が谷が狭い範囲にたくさんあるので、Tの方が密といえる。
- ③ ①と同様、等高線がないので標高差は分からない。



問8 8 ④ 【良問】 九十九里浜の海岸平野と思われる。海岸平野の地形図学習でよく使われる地域で一度はみたものであろう

- ニ 海岸沿いにある→防風林・防潮林の松林→森林
- ナ 住宅地の周辺にある。住宅地・集落は浜堤上に立地。浜堤は微高地で乾燥地なので集落・畑地に利用される。→畑地
- ヌ 浜堤間湿地→水田

■地図の問題は必ず出題される。時差や地体構造といった基本的なものだけでなく、尾根・谷の読み取りなど基本事項の中でも、理解度を要求される問題があった。5 の②は低潮線を求めているのでやや難しく、間違った生徒が多かったのではないかな。

第2問 (配点22点: 各2点、他3点) 【国境を超えた様々な結びつき】

問1 ④ 【易】

- A 貿易額が急増し、現在貿易相手国1位→中国
- B 貿易相手国1位だったが、2位に転落→アメリカ
- C 3カ国の中で最も額が少ない→オーストラリア

問2 ① 【基本】

- ① カナダ、デンマーク(ベーコンが有名)→豚肉
- ② オーストラリア・アメリカ →牛肉
- ③ チリ →サケ・マス チリはサケの養殖が発達。塩鮭として店頭に並ぶ。
- ④ 東南アジア →エビ

問3 ③ 【やや難】

- ② 首位港湾がコンテナ貨物取り扱い割合100%→シンガポール ←港の数
- ① コンテナ取扱量が最も多い→中国
- ④ コンテナ貨物取り扱い割合が80%。特定の港に集中。国土が狭い→アラブ
- ③ コンテナ貨物取り扱い割合が低い。コンテナ港分散。首位港湾順位低い
→日本。阪神大震災で神戸港が壊滅し、アジアのコンテナハブ港湾が釜山や中国へと移った。

世界の上位10港のコンテナ取扱量の推移

順位	1980		1990		2000		2005		2011	
	港湾	千TEU	港湾	千TEU	港湾	千TEU	港湾	千TEU	港湾	千TEU
1	NY/NJ	1,947	シンガポール	5,220	香港	18,100	シンガポール	23,192	上海	31,500
2	ロッテルダム	1,901	香港	5,100	シンガポール	17,040	香港	22,602	シンガポール	29,938
3	香港	1,465	ロッテルダム	3,670	釜山	7,540	上海	18,084	香港	24,404
4	神戸	1,456	高雄	3,490	高雄	7,426	シンセン	16,197	シンセン	22,570
5	高雄	979	神戸	2,600	ロッテルダム	6,280	釜山	11,843	釜山	16,185
6	シンガポール	917	釜山	2,350	上海	5,613	高雄	9,471	寧波	14,686
7	サンファン	852	ロサンゼルス	2,120	ロサンゼルス	4,879	ロッテルダム	9,251	広州	14,400
8	ロングビーチ	825	ハンブルク	1,970	ロングビーチ	4,601	ハンブルク	8,088	青島	13,020
9	ハンブルク	783	NY/NJ	1,900	ハンブルク	4,248	ドバイ	7,619	ドバイ	13,000
10	オークランド	782	基隆	1,810	アムステルダム	4,082	ロサンゼルス	7,485	ロッテルダム	11,900
日本1位	神戸		神戸		神戸22位	2,266	横浜27位	2,873	東京27位	4,554

国土交通省海事局

Containerisation International Yearbook各年

問4 ④ 【基本】

- F アジアで89%→繊維
- G アジアやオセアニアに多い。世界全般にある→農林漁業
- E 北米、ヨーロッパで多い→輸送用機械

問5 ② 【やや難】

- 日本 Q←訪日観光客は少なく、海外旅行者・出張者が多い。
- 中国 R←中国への出張者や旅行者が多い。2009年に中国から日本への個人旅行解禁するが、費用面で中国から出国する人は少ない。問題の統計は2008年。
- 韓国 P←近隣の中国・日本への旅行・出張が多い。

問6 ② 【基本】 グラフの横軸から外国人人口を読み取る

- ① フィリピン←女性中心。興業目的での入国者が多い。近年EPAで看護師の受け入れも始まっている
- ④ 中国←20代以上の男女中心。横軸の値が最も多い。外国人人口最多。
- ③ イギリス←横軸の値が少ない。外国人人口が少ない。
- ② ブラジル←男女とも多く、若年層もいる。

問7 15 16 ③・④ 【易】

- ③ A P E Cにアメリカは加盟している。重要国の1つ。
- ④ O P E Cはメジャーに対抗するために結成された資源カルテル。価格決定権をメジャーにゆだねず、OPEC主導をめざす。
- ① 正しい。
- ② 途上国支援の国連機関。
- ⑤ ODAの一環としてJ I C Aが請け負っている。
- ⑥ 対共産圏という側面をもつ地域統合であったが、経済中心の地域統合になっている。

■統計中心の大問で、特に11 12 13のはじっくり統計をみて答えないと間違えやすいだろう。全体的にやや難しい大問であっただろう。

第3問 (配点22点: 22 23各2点、他3点) 【東アジアとその周辺地域の地誌】

問1 17 ⑥ 【基本】

- ア C コンゴ川 ←熱帯林、ゴリラ
- イ B ニジェール川←砂漠化、河口のデルタ・熱帯
- ウ A ナイル川 ←外来河川、河口のデルタ・乾燥帯

問2 18 ④ 答えの場所しかなかなか判別できないだろう

- ク アフリカ大地溝帯・ケニア山(5199m)付近の高山地帯→④
- カ 西側にアトラス山脈の一部がかかる→①
- キ 比較的標高の低い地域が広がる→②
- ケ 比較的標高の高い台地が広がる→③

問3 19 ② 【易】L 天然ゴムはオアシス農業ではなく、プランテーション。オアシス農業はナツメヤシなど

- ①K C s 地域なので正しい
- ③M A wかA f 地域。コンゴ盆地は熱帯で焼畑が行われている。
- ④N B S 地域の草原。

問4 20 ① 【基本】

- サ 8世紀、東アフリカに進出していたのはアラブ系商人
- シ スワヒリ語はアラビア語とバンツールにグロ語との合成語。ケニアなどで使われる。ヒンディー語はインド。

問5 21 ④ 【基本】

- チ 白人居住区→R ケニアのナイロビ
- ツ 迷路状街路→P 都市名は不明 イスラム都市は迷路状が多い
- タ 商工業の発達した都市、河川→Q エジプトのカイロ

問6 22 23 ③・⑤ 【易】

- ③ 石炭→石油 ナイジェリアは石油産出国。O P E Cの一員。
- ⑤ モーリタニアは砂漠が広がる。小麦の生産は少ない。米の生産の方が多い。
- ① コートジボワールのカカオ豆生産は世界1位
- ② ザンビアの銅鉱の生産は8位。ベンゲラ鉄道は1975年アンゴラ内戦で破壊され、現在は復旧工事が進んでいる。タンザン鉄道の貨物量は減少傾向。現在、距離の短い南ア・ジンバブエルートの利用が多いようだ。
- ④ 南アフリカはクロム、プラチナなどのほか、ダイヤモンド、金など鉱物資源の生産量が多い。

問7 24 ② 【易】

フランス 旧植民地との関係が深い→b
日本 ODAの中心はアジア。アフリカは地域では2位だが、これから。
→c
アメリカ 最大のODA援助国→a

■アフリカというなじみのない地域の地誌であったが、既存の知識で解答できる。18の断面図は難しいが、判断できるのがク=④しかないだろう。そういう意味では答えられたのではないか。全体的に標準的な問題であった。

第4問 (配点16点: 27 28各2点、他3点) 【地球環境問題と国際協力】

問1 25 ④ 【易】工業化や経済の高度化によってエネルギー消費が増え、CO2も増加する。人口が多いほど排出量の絶対量は多い。

ウ タイ ←最も排出量が少ない
イ 韓国 ←タイに続いて排出量が少ない
ア ドイツ←最も排出量が多い

問2 26 ④ 【易】

A 風力発電 ←騒音、発電コスト低い
B 太陽光発電←小規模、電力供給不安定、急速普及←補助金のため
C 地熱発電 ←潜在エネルギー量豊富、国立公園内の規制

問3 27 28 ①・⑤ 【基本】

① P モルディブ諸島は海面上昇で
⑤ T エルニーニョ現象について
② Q 洪水は氷河の融解ではなく、雪解け水
③ R 火山はない。大堡礁。海水温上昇による白化現象でサンゴ礁減少
④ S ハリケーンは津波を起こさない。高潮の誤り。
⑥ U 湿潤パンパ〜アンデスの高山。そもそもタイガ(D気候)は南半球になり。湿潤パンパCfa、乾燥パンパBS

問4 29 ④ 【基本】水鳥・湿地保全是ラムサール条約。モントリオール議定書はオゾン層破壊物質のフロンを規制するもの。

① IPCCは地球環境問題に関する国際会議。専門家が会議を主催している。
② 東アジア酸性雨モニタリングネットワークのこと。
③ 企業なども植林活動を行っている。

問5 30 ④ ダムで土砂が堆積したら、河口に土砂が運ばれないため、堆積作用が減少する。よって、デルタが発達というのは誤り。

① アラル海が代表例。アムダリア、シルダイアからの取水でアラル海が縮小。
② 日本でも水質汚濁が深刻化した。
③ メコン川の水利用や世界水フォーラムなどがある。

■地球環境問題について基本的な問いで構成されている。統計問題も容易であった。

第5問 (配点17点: 2点、他3点) 【愛知県知多半島の地域調査】 (地理B第6問と共通問題)

問1 ② 【易】

- ア 正 南知多町のあたりは丘陵で海にせまっている
- イ 誤 谷が連続するが、北西～南東にかけてである

問2 ④

- 常滑も周辺自治体と同じく高齢化している。また22～26%なので低いとは言えない
- ① 正しい
 - ② 人口増加率は0%以上で正しい
 - ③ 南知多町では26%以上で南部ほど高齢化しているので正しい

問3 ③

- ため池は消滅していない。旧地形図ほどはっきりと色がでていないが、薄く池が残っている。また大曾公園のように公園池にも利用されている。
- ① 空港と連絡しているので正しい
 - ② 旧地形図にある砂州は埋め立てられているので正しい
 - ④ 愛知用水沿いに水田や畑がみられるので正しい

問4 ⑤ 【基本】

- X 名古屋港の輸入 ←石油ガス・原油 タンカーの利用
- Y 名古屋港の輸出 ←自動車 自動車運搬船の利用
- Z セントレアの輸入 ←半導体など高付加価値製品

問5 ①

- 【易】地形図から構造物まではわからない
- ② 文献資料で調べられる
 - ③ 現地調査で調べられる
 - ④ 聞き取り調査で調べられる

問6 ② 【易】

- 表がなくてもできる
- カ 窯業は良質の土を原料にする原料立地型
 - キ 事業所の数が多いので規模が小さいことがわかる

■ 地域調査の問いとしては標準的な問題。調査方法の問いは間違えられない。

●出題形式

		07	08	09	10	11	12	13	14
	単答式	4	4	6	3	3	1		
	図中選択	1	4	1	2	3			
	地図中選択						3	1	1
	図(除ゲラ)写真選択						1	2	1
	文選	8	11	12	8	9	9	10	13
	文章中の正誤判別	0	0	2	5	1	4	2	
	正誤の組合せ						1		1
	組合せ	5	6	5	6	6	6	7	7
	組合せ統計	9	4	6	5	7	4	6	5
	統計地図						1		
	単答式統計	6	2	2	5	5	5	3	3
	統計地図								
	雨温図・組合せ	1	0	0	0	0		1	
	単答式	1	0	0	1	1			
	ハイサー・組合せ	0	0	0	0	0			
	単答式	0	0	0	0	0			
	気候表・組合せ	0	0	0	0	0			
	単答式	0	0	0	0	0			
	写真問題	2	3	3	10	3	5	5	5
	地形図の枚数	3	4	2	3	7	4	5	2
	読図関連	3	3	3	3	2	1		1
	図表読み取り	1	3	3	4	2	1	1	1
	計算	1	2	1	1	1			1
	年代並びかえ								

- 出題のテーマは昨年とほぼ変わっていない。問題数は昨年より3問増加している。1つの問いで2つ答える問題が3つあり、小問数が増加した。
- 尾根・谷のような地理の基本事項をうまく問うている。
- 写真を使った問題が地理Aらしく、よい。今年は文選が多く、じっくり読んで判断すると正解できる。
- 地理Bでもいいような問題もあり、良問も多く、地理B選択者も地理Aの問題に目を通すのがよい。

■地理A 平均点の推移

14年	13年	12年													
51.8	50.1	47.4													
11年	10年	09年	08年	07年	06年	05年	04年	03年	02年	01年	00年	99年	98年	97年	
52.6	53.58	54.70	56.83	53.91	62.7	65.7	60.0	48.1	56.5	60.1	46.2	51.1	59.7	57.0	

14年は中間集計(1/22付け)